

＜全日本実業団対抗駅伝競走大会（ニューイヤー駅伝 in ぐんま）＞
統一予選会導入後の全体的枠組みについて

当連合では、「日本最速駅伝としての大会の醍醐味」、また「真剣に競技に取り組む選手の姿のより一層の表出化」を目指し、全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤー駅伝 in ぐんま)の改革について継続的に検討しております。

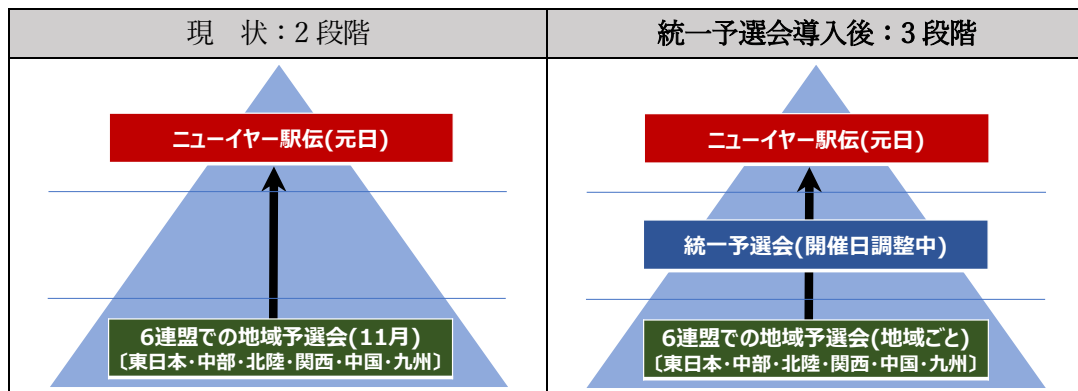
昨秋にはシード制および最短で 2027 年秋からの統一予選会の導入を決定するとともに、統一予選会の開催地を公募し、本年 6 月には愛知県田原市を開催地とすることを公表いたしました。

この間、統一予選会導入後の全体的な枠組みについても検討を進めてまいりましたが、今般、以下の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 統一予選会導入後の全体構造

現状は「①6 連盟での地域予選会－②ニューイヤー駅伝」の 2 段階構造で開催していますが、統一予選会導入後は「①6 連盟での地域予選会－②統一予選会－③ニューイヤー駅伝」の 3 段階構造といたします。



2. 各大会の位置づけ・出場チーム数等

(1) ニューイヤー駅伝

- ①位置づけ ：「駅伝日本一」のチームを決定する国内最高峰の駅伝大会
- ②出場チーム数 ：30 チーム(*1)
- ③シード権 ：1～10 位のチームに翌年度のニューイヤー駅伝出場資格を付与
 - ・ 翌年度の地域予選会及び統一予選会への出場を免除いたします。
 - ・ ただし翌年度の地域予選会において、大会の活性化等に向け、地域によっては何らかの協力を必須とすることがあります。
- ④その他 ：11～30 位のチームに翌年度の統一予選会出場資格を付与
 - ・ 翌年度の地域予選会への出場を免除いたします。
 - ・ ただし翌年度の地域予選会において、大会の活性化等に向け、地域によっては何らかの協力を必須とすることがあります。

*1 ニューイヤー駅伝への出場が 0 チームとなる地域連盟があった場合、30 チーム以外に当該地域連盟による選抜チームを結成することがあります（オープン参加）。

（２）統一予選会

- ①位置づけ : ニューイヤー駅伝出場チームを決定する全国統一予選会
- ②出場チーム数 : 出場最大 50 チーム。上位 20 チームがニューイヤー駅伝へ。
- <50 チームの内訳>
- ・前年度のニューイヤー駅伝における 11～30 位の 20 チーム
 - ・6 地域それぞれの予選会を勝ち抜いた 30 チーム(*2)のうち、5000m の平均基準タイム(*3)を突破したチーム

*2 「30 チーム」の枠については、地域 6 連盟に対し以下要領にて配分いたします。

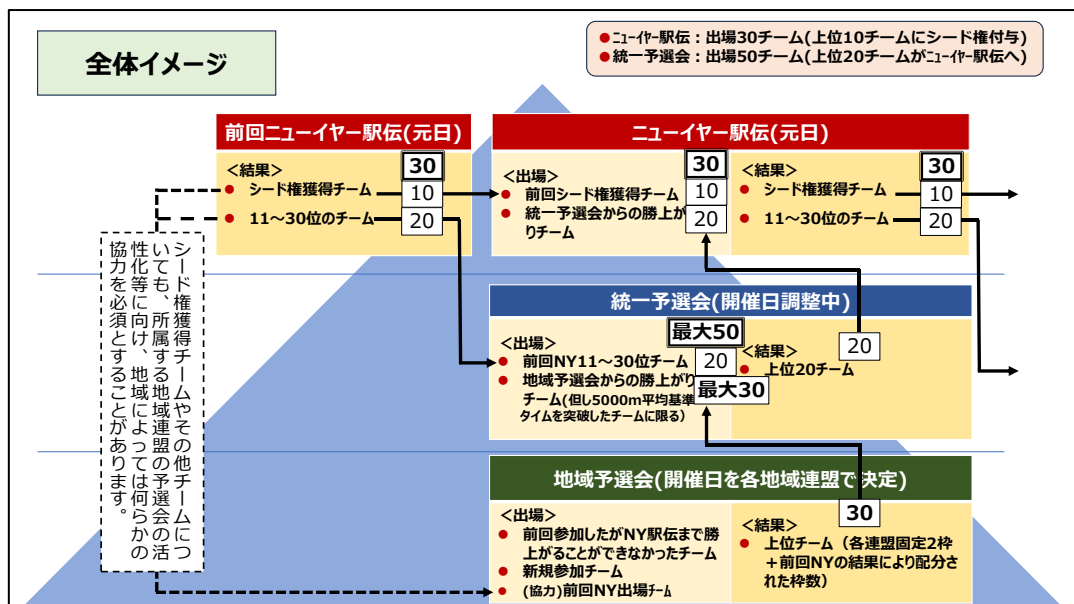
- i. 地域 6 連盟に 2 枠ずつ一律配分。（この結果 12 枠を消化し残り 18 枠。）
- ii. 残る 18 枠について、前年度のニューイヤー駅伝における上位 20 チームの所属連盟の割合に応じて配分。

【例】前年度のニューイヤー駅伝で、上位 20 位以内に東日本実業団連盟所属チームが 10 チーム入った場合、同連盟に 9 枠(18 枠の 50%)を配分。この結果一律配分の 2 枠とあわせ 11 枠が統一予選会における同連盟への最終的な出場配分枠となる。

*3 「5000m の平均基準タイム」の詳細については、決定次第別途お知らせいたします。

（３）地域予選会（開催日や開催方式等の詳細は各地域連盟にて決定いたします。）

- ①位置づけ : 統一予選会出場チームを決定する地域予選会。あわせて、長距離・駅伝の一層の普及を目指す。
- ②出場チーム数 : 各地域連盟にて決定。上記*2 の出場枠分の上位チームが統一予選会へ（ただし 5000m の平均基準タイムの突破が必要）。
- ③その他 : 前年度のニューイヤー駅伝出場チームは地域予選会への出場が免除となりますが、地域予選会の活性化等に向け、地域によっては何らかの協力を必須とすることがあります。



3. その他：移行年の対応

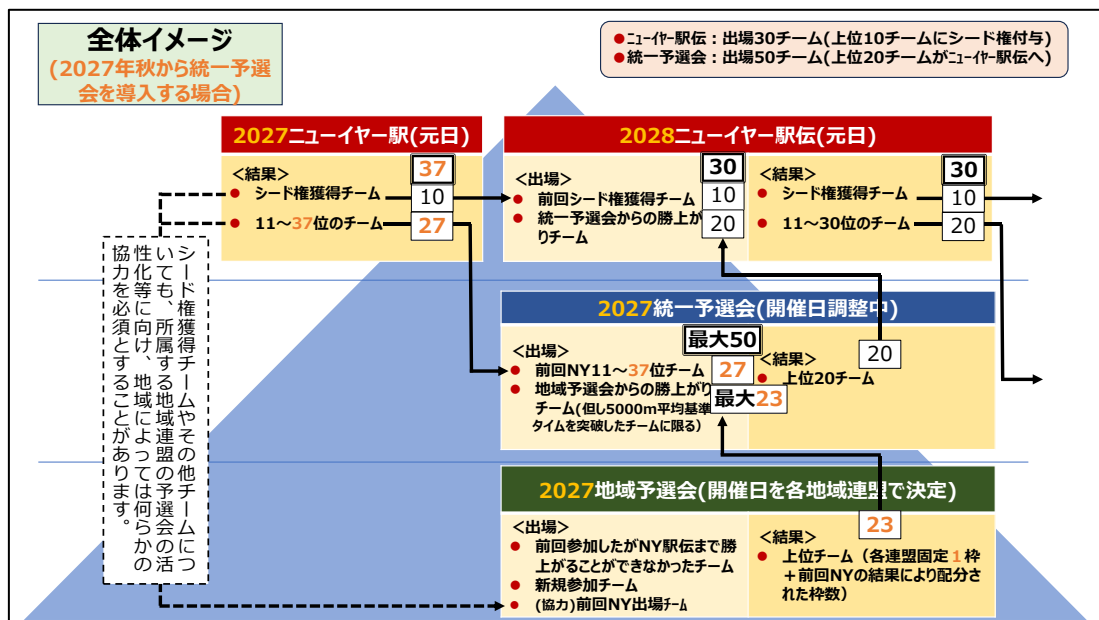
統一予選会導入にあたり、ニューイヤー駅伝から翌年度の地域予選会・統一予選会にかけては、移行年の対応として以下の通りといたします。

【例】2027 年秋から統一予選会を導入する場合

- 2027 年元日のニューイヤー駅伝は 37 チームで開催。上位 10 チームにシード権（2028 年元日のニューイヤー駅伝出場資格）を付与し、11～37 位のチームに 2027 年秋の統一予選会出場資格を付与。
- 2027 年秋の統一予選会は出場最大 50 チームとし、前年度のニューイヤー駅伝における 11～37 位の 27 チームに加え、6 地域それぞれの予選会を勝ち抜いた 23 チーム(*4)のうち 5000m の平均基準タイムを突破したチームにより開催。

*4「23 チーム」の枠については、地域 6 連盟に対し以下の要領にて配分。

- 地域 6 連盟に 1 枠ずつ一律配分。（この結果 6 枠を消化し残り 17 枠。）
- 残る 17 枠について、直近のニューイヤー駅伝における上位 20 チームの所属連盟の割合に応じて配分。



<添付資料> 統一予選会導入後の全体的枠組みについて：Q&A

以 上

統一予選会導入後の全体的枠組みについて：Q&A

No.	区分	Q	A
1	NY	出場チーム数を 37 から 30 に変更することにしたのはなぜですか？	出場チーム数をより最適化することで競技力の向上を図るとともに、ニューイヤー駅伝を改めて「駅伝日本一決定戦」として位置づけ、さらに発展させるために決定しました。
2	NY	シード権はなぜ上位 10 チームとしたのですか？	女子駅伝（クイーンズ駅伝）では出場 24 チーム中上位 8 チーム（3 分の 1）にシード権を付与しておりそちらを参考としました。また、30 チーム中 10 チームがシード権を獲得するという分かりやすさの観点も考慮しました。
3	NY	将来的には出場チーム数やシード権の数を変更する可能性はありますか？	予選会参加チーム数や競技力強化の状況により判断いたします。
4	NY	出場チームが 0 となった連盟について、地域連盟選抜チームを結成することがある（オープン参加）としたのはなぜですか？	大会のさらなる発展にあたっては全国各地域からご注目・ご声援いただけることも重要と判断しました。
5	NY	地域連盟選抜チームの詳細な取扱いはどうなりますか？	検討中のため決定次第お知らせいたします。
6	統一	統一予選会は最短で 2027 年秋からとなっていますが、いつ決定となりますか？	検討中のため決定次第お知らせいたします。
7	統一	ニューイヤー駅伝 11～30 位のチームについて、なぜ翌年度の地域予選会を免除にしたのですか？ (なぜ翌年度は統一予選会からスタートなのですか？)	ニューイヤー駅伝への「出場」に価値があるという観点に加え、地域予選会からとした場合のチームへの負荷を考慮しました。 ただし駅伝の価値向上の観点から、翌年度の地域予選会の活性化にあたり、地域によってはニューイヤー駅伝に出場したチームには何らかの協力を必須とすることがあります。
8	統一	地域 6 連盟に対する「30 枠」の配分について、一律 2 枠+前年度ニューイヤー駅伝の結果により決定することにしたのはなぜですか？	各地域において陸上競技・駅伝の発展を支えてこられた既存のチームの重要性と、競技の裾野拡大の観点を考慮し、最適となる配分方法としました。 統一予選会出場枠の獲得や 5000m の平均基準タイムの突破にあたっては、地域連盟所属の各チームが協力することで、地域の強化につなげていただきたいという狙いもあります。

9	統一	地域6連盟に対する「30 枠」の配分について、一律2 枠配分した後の18 枠の配分方法について詳しく教えていただけますか？ 【例】ではちょうど9 枠になるケースをあげていますが、端数が出た場合はどうなりますか？	以下の通り「最大余剰方式（Hamilton 方式）」を基本として配分いたします。 ① まず計算結果の整数部分を配分 ② 次に小数点以下の「端数が大きい順」に残り枠を配分 ③ ②の端数が同一の場合は、前年度ニューイヤー駅伝20 位以内の上位チームの所属連盟から優先的に残り枠を配分
10	統一	6 連盟での地域予選会を勝ち抜いたチームに対し、統一予選会への出場にあたり5000m の平均基準タイムの突破を要件としたのはなぜですか？	全国統一予選会として一定の競技レベルを保つ必要があることに加え、交通規制の関係上、早い段階からの繰り上げスタートを回避する目的もあり設定しました。 統一予選会出場枠の獲得や5000m の平均基準タイムの突破にあたっては、地域連盟所属の各チームが協力することで、地域の強化につなげていただきたいという狙いもあります。
11	統一	5000m の平均基準タイムはどれくらいになりますか？また、有効となる記録の期間はいつからいつまでですか？	検討中のため決定次第お知らせいたします。
12	統一	統一予選会への出場は「最大50 チーム」となっていますが50 チームに満たない場合がありますか？	地域予選会の出場チーム数や5000m 平均基準タイムの突破状況によっては50 チームに満たない可能性があります。
13	統一	統一予選会の開催地は愛知県田原市に決定しましたが、具体的な日にちやコース・距離・区間配置はどうなりますか？	検討中のため決定次第お知らせいたします。
14	統一	統一予選会で上位20 位まで入ることができず、ニューイヤー駅伝出場権を獲得できなかった場合、翌年度はどこからの出場ですか？	地域予選会からの出場となります。
15	地域	地域予選会の出場チームが減ってしまい、大会の盛り上がり欠けるといった状況になりませんか？	駅伝の価値向上の観点から、地域予選会の活性化にあたり、地域によっては前年度のニューイヤー駅伝に出場したチームには何らかの協力を必須とすることがあります。
16	地域	現状の地域予選会は11 月の祝日や日曜日に開催されていますが日程が変わるのですか？	各地域連盟にて検討中です。決定次第、各地域連盟よりお知らせいたします。

17	地域	地域予選会のあり方も変わるので すか？	予選会の方式なども含め各地域連盟にて検討 中です。決定次第、各地域連盟よりお知らせ いたします。
18	全般	チームによっては①地域予選会、 ②統一予選会、③ニューイヤー駅 伝の3回を全力で走ることになる と思われます。個人種目など他に も出場する大会がある中で選手に 大きな負荷がかかりませんか？	極力、負荷が大きくなり過ぎないように継続 して検討してまいります。なお、ニューイヤ ー駅伝に出場したチームは翌年度の地域予選 会出場が免除となりますので、どのチームに 関しても、3回の駅伝を全力で走るというケ ースは「毎年」にはならない想定です。